

令和4年度（2022年度）

第2号

エンジョイ☆

こころんファミリー



こころの医療センター四季の花々

CONTENTS



- 令和4年度 こころんファミリー研修会、アンケート結果
- こころんファミリーについて
- 令和5年度 こころんファミリー養成講座について

こころんファミリー研修会

プログラム

令和4年11月17日（木）開催

開会

大橋副院長挨拶

こころんファミリーの皆様へ情報提供や情報交換できる場を設け、関わりかたへの不安を解消し継続した活動ができるよう研修会を企画しました。



講義

講師：望月医師

「症例から学ぶ精神科医療」
～当院で行われている治療について～



講義

講師：
佐野作業療法士

グループワーク
「コミュニケーション」



活動報告

デイケア：
寺田看護師

「コロナ禍でのボランティア活動の実際」



アンケート結果

参加者8名、回答数8名

グループワークの様子

1. 研修場所や座席配置について
良かった 7名 その他 1名

2. 研修時期、時間について
良かった 7名 気になった 0名

3. 研修内容について

- 症例から治療内容を教えて頂き、勉強になった。物事の捉え方は本当に難しいと思う。相手を思いやりながら、自分の傾向をプラスの考えにしたいと思った。
- 他のファミリーの方々が多数いらっしゃる事が分かり、心強かった。
- 支援者としてどのように関わると良いのかの事例やワークショップがあると嬉しい。

4. 参加者同士のグループワークについて

- 少しの時間ではあったものの、お話しを聞けると参考になって良かった。出来ればどのような活動に参加し、どんなことを工夫しているのか、困っているのかなど情報交換の場をもっと長く設定してもらえるとありがたい。このような機会が他にないので。
- 仲間を感じた。
- 体験しないと分からないので、グループワークは今後も研修にいらしてほしい。

5. その他ご意見

- グループワークでプライベートな話しが出来た。
- 精神科病院から退院される人で、社会復帰のキッカケとしてこういう場で患者さんに体験談を話してもらおうと自信を持つかもしれない。(あくまで話したいと言う人)。



グループワークの様子

こころんファミリーについて

当院でのボランティア活動を「こころんファミリー」と呼んでいます。
患者様が様々な活動場面において家族や医療従事者以外の方と交流の機会を持ち、社会生活の視野を広げることに繋がると考えています。

活動内容は、患者様がより快適な日常生活をおくるために生活環境を整える活動、作業場面での活動をお願いしています。

感染対策上中止していた活動を令和4年7月より再開しました。現在12名の方が主にデイケアや外来図書で活動しています。

ボランティア活動を通じて、多くの出会いや体験をすることで精神障がい者と共に生きる社会づくりに参加でき、ボランティア自身の自己表現の場にもなります。

令和5年度 こころん☆ファミリー養成講座

こころんファミリーを募集しています！

当センターの医師・精神保健福祉士による講義、体験学習、グループワークなどを行います。

期 間：令和5年6月15日（木）、7月20日（木）

定 員：10名程度

対 象：精神保健福祉法ボランティアに興味があり、当センターで活動できる
静岡市近郊にお住まいの方

★実施につきましては、十分な感染対策を取っております。

★こころんファミリーに興味がある方は下記をご覧ください

- 当院ホームページ (<http://www.shizuoka-pho.jp/kokoro/>)
- エンジョイ☆こころんファミリー通信
- 県民だより
- 静岡県ボランティア協会ホームページ

問い合わせ

静岡県立こころの医療センター

〒420-0949 静岡市葵区与一4丁目1-1

TEL054-271-1135（代表）

詳しくはこちらへ→

